（別様式第３号）

技 能 実 習 委 託 契 約 書

委託者

受託者　　公益社団法人　宮崎労働基準協会

との間に、次のとおり委託契約を締結する。

記

１　実　習　の　名　称

２　実　習　の　期　間　　自　令和　　年　　月　　日 至　令和　　年　　月　　日のうち　　日間

３　実　習　の　時　間　　実技実習　　時間、学科講習　　時間、計　　時間

４　使用建設機械名、
　　機体重量及び台数

５　実　　習　　場　　所　　（学科）
　　（実技）

６　受　　講　　者　　数　　人

７　１人当たりの受講料　　円

８　委　　託　　費　　円

上記委託契約の締結を証するため本書２通を作成し、委託者及び受託者各記名押印のうえ各自１通を保有するものとする。

契約年月日
令和　　年　　月　　日

委　託　者　　所在地
企業名
代表者名　　印

受　託　者　　宮崎市祇園 3-1　矢野産業祇園ビル
公益社団法人 宮崎労働基準協会
会　長　橋　口　光　雄　　印

（令 4.4）

技能実習委託契約書記入の留意点

1　交付しました技能実習委託契約書は、**人材開発支援助成金（建設労働者技能実習コース）**の支給申請に必要な書類です。

2　当協会で記入可能な箇所はあらかじめ記入しておりますので、貴社で記入していただきます箇所は、冒頭の委託者名、受講者数、下段の委託者（所在地、企業名、代表社名）となります。**この3箇所以外は記入しないでください。**

3　冒頭の委託者名は企業名のみでかまいませんが、下段の委託者名は所在地、企業名、代表者名を記入（社版の押印でも可）のうえ代表者印の押印が必要です。

4　当協会へ「**受講者名簿及び人材開発支援助成金（建設労働者技能実習コース）の助成金支給申請内訳書**」への受講証明願いを提出される際には、この技能実習委託契約書を一緒に提出してください。

5　事務手数料等は無料です。（令和元年10月1日から）

6　人材開発支援助成金（建技様式3号）は令和4年4月1日から改正されています。必ず新様式を使用してください。

7　事業主が委託費、受講料を支払ったことが確認できる書類として領収証又は振込票があります。どちらかで結構です。

（令4.4）